

令和7年 第4回教育委員会（会議録）

令和7年4月23日（水）

午前9時30分～

坂祝町中央公民館 会議室

日程第1 開会

※教育長が開会を宣言する。

出席委員確認

| | | |
|----------|-------|--------|
| | 教育委員 | 古田 博英 |
| | | 兼松 悟 |
| | | 原口 かおり |
| | | 安江 紫乃 |
| | 教育長 | 渡辺 英哉 |
| 教育委員会事務局 | 教育課長 | 野口 友宏 |
| | こども課長 | 岩井 正義 |
| | 教育課主幹 | 前田 加代子 |
| | 教育課係長 | 林 伸孝 |
| | 教育課主任 | 飯沼 由紀子 |

日程第2 前回教育委員会の確認

※こども課長が資料に基づいて報告をする。

日程第3 教育長、教育委員報告事項

教育長 就任して3週間が経ちました。小中学校の入学式、幼稚園の入園式や、先週は県全体の教育長会や可茂地区の教育委員会連合会などにも出席しました。8日から教育課とこども課の職員に対しての面談も行いました。その中で、自分なりに坂祝で取り組みたい課題を2つ考えました。一つ目は、坂祝の子たちにどんな力をつけていくのか。二つ目は安心・安全な園・学校経営を支援することです。一つ目については服務宣誓式でも役場での集まりでも話させていただきました。学習指導要領にからめて話しますと、次期学習指導要領の改訂が進められており、人生をいくつのステージに分けて考えるかということがあります。今までは「幼・小・中・高・大の学生時期」、「働く時期」、「引退してから」という3つのステージで考えられていましたが、これからは3つだけでなくマルチステージという考え方に変わっています。学生時期などの準備期間を経て就職したり起業したり様々な働き方があり、自らの人生の舵取りをする力を身に付けることが重要なことだと思います。まず、坂祝の子の強みは何か？と考えてみましたが、坂祝の子は生まれてから15歳まで顔と

名前が一致する状態で、地域の方々などに支えてもらっていることではないかと思いました。しかし、高校に入学したときに初めていろいろな人に出会うことになるため、その変化を乗り越えていく力をつけてあげることが重要であると考えました。二つ目の安心・安全な園・学校経営について、先日参加した地教連の会議の中で「こどもの命と先生の身分を守っていかなければならない」という話を聞きました。職員のハラスメント、学校事故、不祥事などを防ぐために危機管理マニュアルの改訂が必要と言われていますが、根底にあるのは、不安要素や心配される情報をどれだけ共有できているかということがポイントではないかと私は捉えました。相談したら良い方向に向かえたという実感を学校の職員でも教育委員会でももてることが安心・安全につながるのだと思います。もう一つ、学校の人材不足への対応も安心・安全につながると思います。県教育委員会は初任者の採用不足を増やすことや、60歳を過ぎた方をいかに現場に留めるかに力を入れようとしていますが、一番問題なのは年度途中で不足となったときの補充をどうするかということがあります。年度途中では教育事務所からの補充は難しいため、本町としてもどう対応しているかということが安心・安全のために必要だと思いました。

古田委員 木曽川沿いの堤防を歩いていると、隕石についての紹介プレートが最近貼られているのに気付きました。紹介するのはとても良いことだと思いますが、なかなか現場まで降りていけないし、行きやすくして荒らされたりするのも良くないという話も聞いたことがあります。郷土資料館に隕石についての説明などがあっても良いと思いました。大リーガーの大谷翔平が育休を取り、そのように休暇が取れる仕組みは良いと思いましたが、学校現場で育休をとった場合にその不足を補充することが難しく、先ほど教育長が町で対応を考えたいと話されていましたが、なかなか難しい問題だと思いました。

兼松委員 服務宣誓式で教育長が話されていた、坂祝の子にどんな力をつけられるか？ということを考え、春休みの孫を見ていましたが、宿題もなく楽に過ごしている様子でした。宿題をなくして家庭で主体的な子どもに育てていくのも良いですが、学校でも主体的な子どもに育ててほしいと思いました。先日幼稚園の入園式に行きましたが、子どもをどう受け入れたら良いかを職員全体で考えており、とても良い雰囲気だと思いました。奈良県帝塚山学園での落雷事故がありました。坂祝で何かがあったときに「すぐーる」で素早くお知らせや対応をしていただいているので、とてもありがたいと思っています。

安江委員 4月1日にあいさつ活動に参加しました。1年生が初登校でかわいらしい姿が見られました。上級生が上手に案内をしてあげていて、微笑ましい雰囲気が感じられました。これからもあいさつ活動を続けてほしいと思います。手に持った上着をどうしたらよいか困っていた子どものところへ、先生が近寄り力

バンに入れてあげていました。とても微笑ましい姿だと思いました。また、その先生は子どもたちのあいさつの声で、子どもたちの調子が変わると言っていました。子どもたちが甘えられる先生がいて、安心感があって心強いと思いました。そういった関わりが大事だと感じました。

原口委員 先日ある企業の社長のコラムを見て、教育長のお話された自主性、自立性に通じるものがあると思いました。その社長は社員に対して放任主義で経営をしており、いかに突き放してやる気を出させるかということが書いてありました。自分の子どもも15歳まで坂祝だけで過ごしていて良いのか？と思い、美濃加茂市へ出させたことがありました。町から出たときにいかに対応できるかという力を付けさせることは大切なことだと思いました。私の会社の新入社員を見ていても、与えられた仕事をこなすのが精いっぱい、何をするために入社したのかを考えられるようになると良いと思いました。

教育長 これから坂祝の人材育成に力を入れていきたいと思います。

日程第4 議事

(付議事件)

議案第13号 園・学校運営協議会、地域・園・学校協働本部委員の任命について

議案第14号 坂祝町社会教育委員及び公民館運営審議会委員の委嘱について

議案第15号 坂祝町教育支援委員会委員の委嘱について

議案第16号 坂祝町子どもの読書活動推進委員会委員の委嘱について

議案第17号 坂祝町子どもの読書活動実行委員会委員の委嘱について

議案第18号 坂祝町文化財保護審議会委員の委嘱について

議案第19号 坂祝町郷土資料館運営協議会委員の委嘱について

議案第20号 坂祝町小中学校事務共同実施協議会に伴う中心校の指定について

議案第21号 坂祝町小中学校事務共同実施協議会委員の指名について

議案第22号 坂祝小学校準要保護児童の認定について

※事務局から資料に基づいて議案第13号から第22号の説明をする。

教育長 議案第13号から22号まで異議はありませんでしょうか。

教育委員 異議なし。

教育長 異議なしと認めます。

(報告事件)

報告第8号 令和7年度坂祝町教育委員会の人事異動及び坂祝町教育委員会事務局職員の仕事分掌の報告について

報告第9号 令和7年度坂祝幼稚園、坂祝小学校及び坂祝中学校の職員、主任及び学級編成について

- 報告第10号 令和7年度坂祝小学校及び坂祝中学校の副教材について
報告第11号 坂祝小学校の休業日の変更届出について
報告第12号 令和7年度坂祝町社会教育行事について
報告第13号 坂祝町青少年育成推進員の委嘱について
報告第14号 坂祝町スポーツ推進委員の委嘱について
報告第15号 令和6年度坂祝幼稚園・坂祝小中学校評価結果のまとめについて
報告第16号 坂祝町教育委員会後援名義の使用許可について

※事務局から資料に基づいて報告をする。

日程第5 その他

当面する教育関係諸行事について

その他

日程第6 閉会

※教育長が閉会を宣言する。

閉会 午前10時47分